



清峰だより

令和2年9月25日(金)発行
 長崎県立清峰高等学校
 学校通信 第149号
 発行責任者 校長 中村 太一
 学校ホームページ <http://seiho-h.ed.jp/>

今だからこそ感じる事ができた本当の感謝

体育科主任 金子慎吾

9月12日(土)、早朝からの雨で開始が30分遅れましたが、「第18回清峰高校体育祭」を盛大のうちに無事終えることができました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、観覧の皆様を制限させていただいたことに、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度はそもそも体育祭ができるのか?からスタートしました。私自身、体育祭を成功させることがとても不安でしたが、3年生、体育祭実行委員を中心に計画を立て、少ない練習時間の中で集中して取り組み、各種目で素晴らしいパフォーマンスを披露してくれた生徒のみなさんに「感謝」の思いしかありません。閉会式の後にも話しをしましたが、今、世界は新型コロナウイルスの影響で通常的生活様式が保たれていません。今までできたことや、本来ならばできることがほとんどできなくなっています。そんな中、みなさんになんとか体育祭をさせてあげたいと動いてくれた人がたくさんいます。計画段階で実施することに賛成してくれた人、マスクを購入してくれた人、グラウンドの草を抜いて整備してくれた人。挙げればキリがありませんが、今までもそうしてきていたはずの人が改めてとてもありがたい存在に感じました。「感謝」ですね。おそらく、私たちは気づいていないだけで、たくさんの人の「おかげ」で、自分の「普通」が成り立っていると思います。体育祭で感じたこの「感謝」を様々な場面で改めて感じてみてください。そうすれば、自分の行動が少し変わるのではないかと思います。

今年度の大会スローガンは「繋~今こそ心を1つに~」でした。清峰高校の良き伝統のみならず、「感謝」の気持ちをこれからも繋いでいきたいですね。



各部門の優勝ブロック

総合の部 青ブロック
 競技の部 青ブロック
 応援の部 青ブロック
 のぼりの部 赤ブロック

学級対抗リレー 各学年優勝クラス

1年2組、2年1組、3年2組

体育祭を終えて

総合の部 優勝 青ブロック

ブロック長 3年2組 木下星名

体育祭を終えて、当たり前前の方が当たり前に出る喜びを感じました。3年生にとっては最後の体育祭でしたが、私はこの3年生と最後の体育祭が出来てとても幸せです。新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止になっていく中、体育祭を開催して下さった先生方を始め、沢山の協力のよって最高の体育祭になりました。1・2年生には、楽しいことの裏には必ずたくさんの人の協力があるということをお忘れなでほしいです。私たちはこれから受験や就職試験が始まります。それぞれの目標に向かって頑張っていきたいと思います！！

黄ブロック長 3年4組 中村龍樹

今年度になって清峰全体で取り組む初めての行事であり、3年生にとっては最後の体育祭をできたことに感謝しています。結果はそれぞれですが、結果以上のものを得ることができました。みんなで全力で取り組んだ練習から本番まで、こんな最高の体育祭は初めてです。これから3年生は本格的に進路実現に向けて、1・2年生は部活動の主軸として動いていきますが、今回の体育祭で培った集団の力で清峰を活気のある雰囲気にしたなら良いなと思っています。この状況の中、先生方、保護者の皆様、みんなのお陰で最高の思い出ができました。ありがとうございました。

赤ブロック長 3年3組 萩原亮汰

今回は新型コロナウイルスの影響で例年とは異なった形で体育祭が行われ、難しい中で開催していただき、先生方には感謝しかありません。3年生は最後の体育祭ということで全力を出しきり、最高の思い出ができたと思います。応援の部では、最初の練習はうまくいかず悩んだときもありましたが3年生を中心に1・2年生もついてきてくれて本番では最高のパフォーマンスができたと思います。本当に赤ブロック全員に感謝しかありません。本当にありがとうございました。

今年度の文化祭について

日時：令和2年10月31日(土)

場所：アルカス SASEBO

今年度の文化祭は新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、開催日程を2日間から1日に短縮し、場所を移しての開催となりました。保護者の方のご入場はできませんので予めご了承ください。

また、内容につきましては、現在学校内で検討を重ねておりますので、決定しましたら、学校ホームページ等でお知らせいたします。しばらくお待ちください。

行事予定

10月

- ~2日(金)第2回考査
- 2日(金) 前期終業式、英語検定
- 3日(土) 3年土曜補習、学校説明会
- 5日(月)~7日(水) 秋季休業、3年学習会
- 8日(木)後期始業式 短縮授業
生徒会役員・後期委員任命式
- 9日(金)補習Ⅱ再開、各種専門委員会
PTA 役員会(第2回)
- 10日(土)3年対外模試
- 15日(木)PTA 理事会(第2回)
- 16日(金)入試説明会
- 17日(土)3年土曜補習
- 19日(月)~27日(火)文化祭前短縮授業
- 20日(火)心に響く人生の達人セミナー
- 23日(金)漢字検定
- 28日(水)合唱コンクール予選
- 30日(金)代休、文化祭リハーサル
- 31日(土)文化祭(合唱コンクール)

11月

- 1日(日)2年V・公務員 対外模試(1・2・3年)
- 3日(火)対外模試(2・3年)
- 4日(水)避難訓練
- 6日(金)高校駅伝(小浜)
- 7日(土)3年土曜補習
- 8日(日)全商電卓検定
- 9日(月)~13日(金)長崎っ子の心をはぐくむ教育週間
- 10日(火)マナー講話(1年)、こころの健康講話
- 11日(水)PTAいい朝いいあさつ運動
- 13日(金)県高校総文祭開会式(諫早)
- 14日(土)3年土曜補習
- 17日(火)課題研究発表会(3年)、DV 防止教室(1年)
- 20日(金)考査時間割発表
- 21日(土)3年土曜補習
- 22日(日)全商ビジネス文書検定、中国語検定
- 30日(月)~12月4日(金)第3回考査

1・2年生三者面談のご案内

9月から10月にかけて、1・2年生を対象に三者面談を行っております。1年生は来年度の系列及び科目選択の最終確認を中心に、2年生は卒業後の進路等について話し合っています。これから、生徒一人ひとりが進路実現に向けて目標をもって歩み始めていきます。保護者の皆様、お忙しい中の来校ありがとうございます。

科目選択

現在1年生では、ガイダンスを経て、2・3年時に受講する科目の選択をしています。科目選択の流れは、次のとおりです。

6月下旬	科目選択のガイダンス
7月中旬	科目選択調査票の提出
7月～9月	個人面談
9月～10月	三者面談
11月	科目選択確認書提出 (最終決定)

なお、決定後は原則として変更ができませんのでご注意ください。本校では、希望進路に応じてきめ細やかな多くの科目を設定しております。生徒の皆さんには、進路についてよく考え、自分の進路実現に役立つ科目選択をしてほしいと思っています。

コーラス部吹奏楽部合同演奏会が開催されました

7月24日(金)アルカス SASEBO 大ホールにて、コーラス部吹奏楽部合同演奏会が行われました。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度末予定されていた「清峰音楽祭」や、合唱・吹奏楽の各種コンクールが中止になってしまいました。生徒達にとっては、日頃の努力の成果を発揮する場が失われてしまっていたところでしたが、今回の合同演奏会では、各部が各種コンクールで演奏予定であった曲を含め約2時間にわたり、気持ちのこもった演奏を披露してくれました。



生徒会役員選挙が行われました

9月1日(火)3時間目に生徒会役員選挙が行われました。今回は生徒会長1名、生徒会副会長2名の枠に対し、会長候補に2年1組小村綾音さん、副会長候補に2年1組末竹雄樹さん、2年2組北御門志帆さんの立候補があったため、信任投票となりました。今年度は、体育館での立会演説会でなく、校内放送を使っての演説会となりましたが、立候補者は自らの清峰高校に対する思いや強い決意をしっかりと全校生徒に向けて語ってくれました。

また、当日は佐々町選挙管理委員会のご協力のもと、生徒全員が実際の選挙で使用される記載台・投票箱を利用して投票を行い、選挙管理委員によって即日開票され、会長候補・副会長候補ともに信任されました。

今後は、生徒会総務のメンバーが決定し、後期開始となる10月8日に生徒会役員任命式が行われ、新体制での生徒会活動がスタートします。

体育祭救護／手当講習会

毎年体育祭では、保健委員男子が「担架係」、保健委員女子とJRC部が「応急手当係」を担当しています。緊急時に備え、男子は担架での搬送を練習し、女子は応急手当講習を受けて体育祭に臨みました。

女子はすり傷や体調不良に対して、応急手当の手伝いや記録などをしてくれ、とても助かりました。熱中症や重傷者が出なかったため、嬉しいことに担架係は出動することなく、無事に体育祭を終えることができました。



平和学習について

図書研修部

8月9日(日)、75回目の「長崎原爆の日」を迎え、平和学習を実施しました。この日のために6月下旬から各クラスの平和学習委員(HR委員)や生徒会役員を中心に事前準備を進め、平和集会当日の司会進行などの運営も生徒が担当しました。

8月9日の平和集会では、地歴公民科の山田 和浩先生から演題「特別攻撃隊」で講話をしていただきました。その後、生徒会長 松山 梢さんによる「清峰平和宣言」の朗読が行われました。

原爆投下時刻の11時2分には平和学習委員による合図にしたがって全員で黙祷を捧げ、原爆で亡くなった方々の冥福を祈りました。最後に、全校生徒が提出した「平和へのメッセージ」の中から制作した作品集を平和学習委員会の代表が朗読し、それを聴きながら恒久の平和を願う気持ちを強くしました。

今年は新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年通りの形態での集会ではなかったものの、全員が戦争の悲惨さ、平和の尊さについて考えを深めるとともに、自分たちの役割を考える貴重な時間となりました。

[生徒の感想より(抜粋)]

- コロナウイルスが蔓延し、当たり前だった日々が幸せなのだ実感している今だからこそ、いつも以上に平和について深く考えることができた。
- 特攻隊に関することを聞くと本当に悲しい気持ちになります。自分と同年代の子が国のために命を投げ出していたという事実は本当に恐ろしく、辛いことです。
- 私たちは本当に恵まれていると思います。空から爆弾が降って来ることもないし、飢えに苦しむこともなく、穏やかな毎日を過ごしています。でもそれが数十年前までは、どれほど彼らが望んでも叶わなかったことなのです。私たちにできることは、戦争という出来事を決して風化させないことです。何十年何百年たっても、人々の胸に刻みこまれていることを願っています。



人間コミュニケーション・公務員系列の紹介

公務員試験は出題範囲が広いので、早くから対策に乗り出す必要があります。そのため授業も公務員試験に直結した内容となります。2次試験では面接試験も実施されるので、時事問題にも精通しておく必要があります。毎年20名前後で構成されており、2年次より休み週3回の適性試験対策練習にも一丸となって取り組んでいます。目標が明確で切磋琢磨できる環境なのが公務員系列の特徴です。

